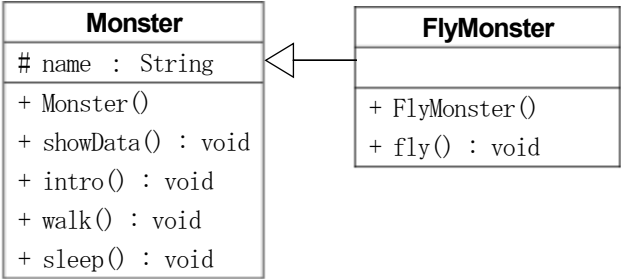


● J2Kad05D「クラスの継承」

(入門編 P.193「継承の概念」、P.194「継承の親子関係」、P.195「継承を行うための extends」、P.197「フィールドとメソッドの継承」)

Monster クラス (ピカチュウとムックル) を使った処理が作成されている。ムックルを FlyMonster クラスに変更し fly メソッドの呼び出しを追加せよ。

```
Monster muku = new Monster();
↓
FlyMonster muku = new FlyMonster();
```



FlyMonster クラスの仕様 (Monster クラスを継承する)

メソッド	仕様
コンストラクタ	「FlyMonster クラスのコンストラクタが呼び出されました!」と表示する。
void fly()	「～が飛ぶよ!びゅ～ん!!」(～は名前) と表示する。

課題作成前の画面 (Before)

Monster クラスのコンストラクタが呼び出されました!
おいらの名前はピカチュウ。
趣味は散歩。特技はどこでも眠れることだよ。
てくてく・・・
ぐうぐう・・・

Monster クラスのコンストラクタが呼び出されました!
おいらの名前はムックル。
趣味は散歩。特技はどこでも眠れることだよ。
てくてく・・・
ぐうぐう・・・

課題完成時の画面 (After)

Monster クラスのコンストラクタが呼び出されました!
おいらの名前はピカチュウ。
趣味は散歩。特技はどこでも眠れることだよ。
てくてく・・・
ぐうぐう・・・

Monster クラスのコンストラクタが呼び出されました!
FlyMonster のコンストラクタが呼び出されました!
おいらの名前はムックル。
趣味は散歩。特技はどこでも眠れることだよ。
てくてく・・・
ぐうぐう・・・
ムックルが飛ぶよ!びゅ～ん!

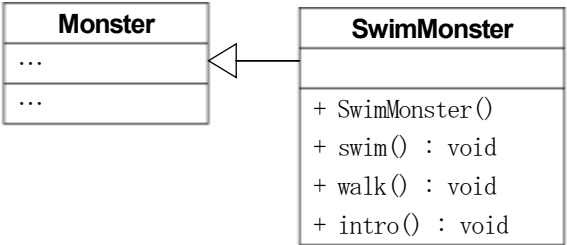
コンストラクタの呼び出し順と fly メソッドの呼び出しを確認すること。

● J2Kad05C「オーバーライド」

(入門編 P.199「メソッドのオーバーライド」、P.202「super でスーパークラスのメソッドを呼び出す」)

Monster クラス (コイキング) を使った処理が作成されている。コイキングを SwimMonster クラスに変更し swim メソッドの呼び出しを追加せよ。

```
Monster king = new Monster();
↓
SwimMonster king = new SwimMonster();
```



SwimMonster クラスの仕様 (新規作成、Monster クラスを継承する)

メソッド	仕様
コンストラクタ	「SwimMonster クラスのコンストラクタが呼び出されました！」と表示する。
void swim()	「～が泳ぐよ！ぶくぶく・・・」(～は名前) と表示する。
void walk()	「尾びれだと歩けないよ～」と表示する。
void intro()	Monster クラスの intro メソッドを呼び出した後、「泳ぎも得意さ！」と表示する。

課題完成時の画面

Monster クラスのコンストラクタが呼び出されました！
SwimMonster のコンストラクタが呼び出されました！
おいらの名前はコイキング。
趣味は散歩。特技はどこでも眠れることだよ。
泳ぎも得意さ！
尾びれだと歩けないよ～
ぐうぐう・・・
コイキングが泳ぐよ！ぶくぶく・・・っ！？

← Monster クラスの intro メソッドの呼び出し

← オーバーライド

● J2Kad05B 「月面着陸ゲーム！（新型ロケット）」

（入門編 P.205 「デフォルトコンストラクタ」、P.206 「サブクラスのコンストラクタの動作」、P.207 「スーパークラスのコンストラクタの呼び出し」）

「宇宙をわれらのもの平和に！」を合言葉に ECC 航空宇宙局では月面探査に挑戦している。しかし何度挑戦しても失敗ばかり（JChallenge18A 「月面着陸ゲーム！」）。そこで今度は新型ロケットを投入することにした。最新式のエンジンを積んでいる。この新型ロケットを使って月面着陸を成功させ、まずは月をわれらのもの平和にせよ。

- 1. JChallenge18A の完成版相当のプログラムが準備されている。ゲーム部分は J2Kad05B クラス、ロケットは Rocket クラスとして作成されている。これを実行し月面着陸がいかにかに難しいかを確認せよ。
- 2. Rocket クラスを継承して Rocket2 クラス（新型ロケット）を作成し、Rocket2 クラスで月面着陸に挑戦せよ。

Rocket2 クラスの仕様（新規作成、Rocket クラスを継承）

メソッド	仕様
コンストラクタ	Rocket クラスのコンストラクタを呼び出し、「新型エンジンだ！」と表示する。
void useFuel()	Rocket クラスの useFuel メソッドと同じ。ただし逆噴射による減速は「7」とする。

課題完成時の画面

ロケットを作った！
新型エンジンだ！

[燃料] : 15 [落下速度] : 0 [高度] : 300

逆噴射しますか？（1：する、それ以外：しない） >0

⋮
(中略)
⋮

[燃料] : 7 [落下速度] : 12 [高度] : 10

逆噴射しますか？（1：する、それ以外：しない） >1

燃料を使った！

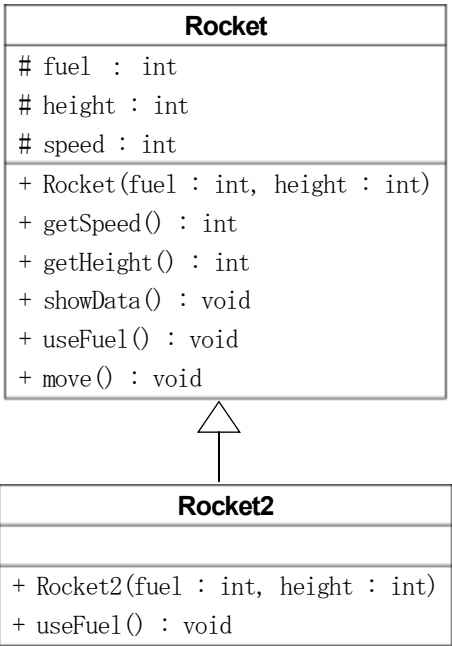
[燃料] : 6 [落下速度] : 9 [高度] : 1

逆噴射しますか？（1：する、それ以外：しない） >1

燃料を使った！

[燃料] : 5 [落下速度] : 6 [高度] : -5

おめでとう！着陸成功！！



Rocket で逆噴射しても落下速度は1しか減らないが最新式エンジンの Rocket2 だと 3 減る。

● J2Kad05A 「レジ待ち行列③」

ECC が激安スーパーの 3 号店を開業した！今度の客は **Monster** ではなく **Sheep** だ。ところがレジ待ち行列をまたもやスタック形式にしてしまった！！これで 3 回目だ。しかしすでに 1 号店にてキュー形式を導入済みだ（J2Kad04X1 「レジ待ち行列①」）。3 号店もキュー形式に変更せよ。その際、キュー（Queue クラス）はスタック（Stack クラス）を継承するようにせよ。

課題完成時の画面

```

      :
    (中略)
      :
現在のレジ待ち行列です！
0：ユークリッド
1：フィボナッチ
2：レントゲン
3：パスカル

何をしますか？（0：客を呼び込む、1：レジを打つ、-1：店をたたむ）>0
ガウスがやってきた！

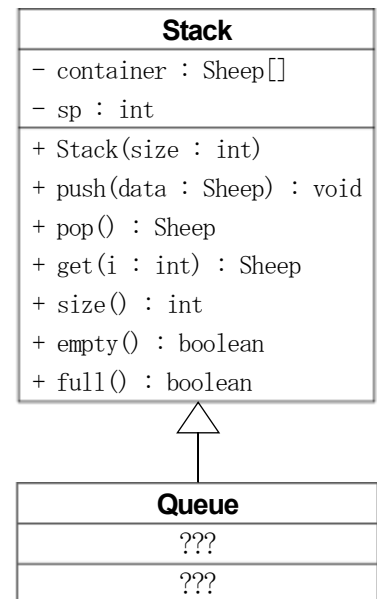
現在のレジ待ち行列です！
0：ユークリッド
1：フィボナッチ
2：レントゲン
3：パスカル
4：ガウス

何をしますか？（0：客を呼び込む、1：レジを打つ、-1：店をたたむ）>1
ユークリッドは帰っていった！！←

現在のレジ待ち行列です！
0：フィボナッチ
1：レントゲン
2：パスカル
3：ガウス

何をしますか？（0：客を呼び込む、1：レジを打つ、-1：店をたたむ）>

```



Queueにすると先頭のユークリッドから処理される。

● J2Kad05S 「ECC コーヒー！」

世界に羽ばたく ECC がカフェを経営することになった。名付けて「ECC コーヒー」。メニューはコーヒーと紅茶。そこでドリンク生成処理 (J2Kad05S) を作成するためコーヒーと紅茶の作り方をクラス (Coffee と Tea) にしたところ、いくつか共通部分が見つかった。今後さらにメニューを追加することを考えるとこのままでは効率が悪い。

1. スーパークラス (HotDrink) を導入して処理の無駄を省け (共通部分を HotDrink へ持って行く)。
2. ココア (Cocoa) とミルクティー (MilkTea) を追加せよ。

各ドリンクの作り方

コーヒーの作り方	紅茶の作り方	ココアの作り方	ミルクティーの作り方
①お湯を沸かす	①お湯を沸かす	①お湯を沸かす	①お湯を沸かす
②コーヒーをドリップする	②ティーバッグを浸す	②ココアパウダーを加える	②ティーバッグを浸す
③カップに注ぐ	③カップに注ぐ	③カップに注ぐ	③カップに注ぐ
			④ミルクを加える

Coffee クラスと Tea クラス

Coffee
+ boilWater()
+ dripCoffee()
+ pourInCup()

Tea
+ boilWater()
+ steepTeabag()
+ pourInCup()

課題完成時の画面

ECC コーヒーへようこそ！

門外不出のレシピで作るから、おいしいよ！！

ご注文は？ (0 : コーヒー、1 : 紅茶、2 : ココア、3 : ミルクティー、-1 : 店を出る) >0

お湯を沸かししました！

コーヒーをドリップしました！

カップに注ぎました！

お待たせしました！ごゆっくりどうぞ！

ご注文は？ (0 : コーヒー、1 : 紅茶、2 : ココア、3 : ミルクティー、-1 : 店を出る) >3

お湯を沸かししました！

ティーバッグを浸しました！

カップに注ぎました！

ミルクを加えました！

お待たせしました！ごゆっくりどうぞ！

ご注文は？ (0 : コーヒー、1 : 紅茶、2 : ココア、3 : ミルクティー、-1 : 店を出る) >-1

ありがとうございました！

● J2Kad05X「ECC 苦情処理センター②」

ECC 苦情処理センターでは受け付けた苦情を 0 から 99 までの番号に分類して処理している。ここで働くのは優秀なスタッフばかりだ。受け付けた苦情を対応順に処理していく。各スタッフの処理をクラスにして作成したところ、苦情対応できるかどうか判断する箇所以外はほぼ同じ処理だった。スーパークラス（Handler クラス）を導入して各スタッフクラスを簡略化せよ。

課題完成時の画面

ここはECC 苦情処理センターです！
優秀なスタッフが対応します！

のび太がスタンバイした！
ジャイアンがスタンバイした！
スネ夫がスタンバイした！
出木杉がスタンバイした！

苦情番号：58 を受け付けた！
どうしますか？（1：対応する、それ以外：もうやだ）>1
のび太：専門外です・・・
ジャイアン：専門外です・・・
スネ夫：専門外です・・・
出木杉：私が対応します！

苦情番号：10 を受け付けた！
どうしますか？（1：対応する、それ以外：もうやだ）>1
のび太：私が対応します！

苦情番号：78 を受け付けた！
どうしますか？（1：対応する、それ以外：もうやだ）>1
のび太：専門外です・・・
ジャイアン：専門外です・・・
スネ夫：私が対応します！

苦情番号：65 を受け付けた！
どうしますか？（1：対応する、それ以外：もうやだ）>1
のび太：専門外です・・・
ジャイアン：私が対応します！

苦情番号：82 を受け付けた！
どうしますか？（1：対応する、それ以外：もうやだ）>0
おつかれさまでした！

スタッフ	対応できる番号
のび太	20 未満のとき処理 OK
ジャイアン	5 の倍数のとき処理 OK
スネ夫	3 の倍数のとき処理 OK
出木杉	どんな番号でも処理 OK